

# 製配販の在庫と事例

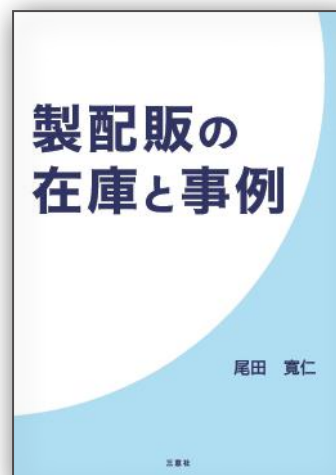
著：尾田 寛仁

多くの卸売業やメーカーを悩ませる「在庫」の問題について、基礎知識から自動化の手法まで実事例をもとに紹介します。

会社の経営収支を良くする一つは、在庫を減らし、営業キャッシュフローを改善することだ。物流センターの在庫スペースも見直せる。一方、リスクへの備えが不足し、災害や事故で、サプライチェーン（SC）が、国内でも国際間でも途切れてしまい、生産も物流もできなくなった。在庫の必要性を実感し、何日分の在庫があれば良いのか問い直された。本書は、そんななかで「在庫はどうあれば良いか」を考える一冊。

## ◆目次

- 序章 マーケティングをイメージする
- 第1章 在庫を可視化・分析する
- 第2章 メーカーから卸売業に納品
- 第3章 卸売業の在庫
- 第4章 卸売業が見た小売業の発注活動
- 第5章 小売業の自動発注
- 第6章 サプライチェーン今後の在庫



## ◆著者略歴

尾田 寛仁（おだ ひろひと）

1948年山口県生まれ。1971年九州大学法学部卒業。1978年九州大学経済学部会計学研究生修了。1971年～1976年日本NCR(株)。プログラム作成、営業システムエンジニアを担当。1978年～2006年花王(株)〈販売(18年間)〉:販売職、販売TCR担当部長、東北地区統括、兼東北花王販売(株)社長〉〈物流(9年間)〉:ロジスティクス部門開発グループ部長。物流設備と物流システム開発部門を担当。物流自動化設備対策と在庫拠点の集約を図る。小売業の物流合理化の為に、花王システム物流(株)を1996年に設立。副社長、社長に就任〈経営監査(1年半)〉:経営監査室長。内部統制を構築する。公認内部監査人(CIA)の資格を2006年に取得(IIA認定国際資格、認定番号59760)。金融庁企業会計審議会内部統制部会作業部会の委員(2005年9月～2006年9月)。2006年～2014年中央物産(株)〈専務取締役。物流本部長、管理本部長及び営業本部長を順次担当。2015年物流システムマネジメント研究所を設立。2015年日本卸売学会理事に就任。2016年日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会理事に就任。著書:『サプライチェーンにおける物流革新』『経営実務で考えたマネジメントとリーダーシップの基本』『物流エンジニアリングの温故知新』『卸売業の経営戦略課題』『仮想共配プロジェクト 卸売経営戦略と共配物流の事業化』『物流自動化設備入門』『卸売業の経営戦略展開』『商談技術入門』『物流エンジニアリング入門』『経営と数学の関わり』(ともに三恵社)

ご注文申込書 貴店名/帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 TEL:052-915-5211 FAX:052-915-5019
	冊	著：尾田寛仁 <b>製配販の在庫と事例</b> 235頁/A5判/並製 定価 2,100円(税別) ISBN978-4-86693-458-7 C2034
ご注文は、JRCへ FAX：03 - 3294 - 2177(TEL：03 - 5283 - 2230) 株式会社JRC経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		